平成29年度学内版 GP 成果報告書

取組名称	農を基盤とした理工系グローバル人材養成のための実践英語力向上システム	
実施組織 (または対象のカリキュラム)	農学部	
※連携する他学部・機関 がある場合は記入	「MILESTONE 英会話」学校(長野県伊那市), 国際農学教育研究センター	
実施責任者(所属)	濱渦 康範 (農学部)	
取組の目標	グローバル社会に適応し活躍できる農を基盤とした理工系グローバル人材養成をすることを目的とする。	
1. 目標達成のために行った 活動と成果 (箇条書きで項目ごとに 番号を付けて記載。成果 の詳細は必要に応じて別 添とする)	<p>1. 「MILESTONE 英会話」学校よりネイティブ講師を招き学生向け英語スキルアップ講座を「初級講座(60分×10回)」、「上級講座(90分×10回)」の2講座開講した。(申込者:初級7名, 上級10名)また, 英語でプレゼンテーション発表をするグループレッスンを行った。(申込者:5名)</p> <p>2. 「MILESTONE 英会話」学校よりネイティブ講師を招き教員向け英語スキルアップ講座(60分×10回)を開講した。(申込者:5名)また, 英語で開講する授業に向けて, 模擬講義を行う個別レッスンを実施した。(申込者:2名)</p> <p>3. 上記1の講座受講生に6月及び12月開催のTOEIC-IPテストを受験させ, 能力測定を行った。</p>	
2. 目標達成度に関 わる所見と今後 の展望 (達成の度合い を選び, そう評価 する理由と今後 の展望を記述)	<p>a. 達成できた</p> <p>⑩. おおよそ達成できた</p> <p>c. 半ば達成できた</p> <p>d. おおよそ達成できなかった</p> <p>e. 達成できなかった</p>	<p>(評価理由)</p> <p>学生向け英語スキルアップ講座については、「英語力を高められる授業だった」や「楽しく英語を学ぶことができた」と高評価な意見が多かった。また, 6月と12月に実施したTOEIC-IPテストでは, 6月のスコアに比べて12月のスコアが100点も上昇した学生もおり, スキルアップ講座をきっかけに主体的に英語の学修が促されたものと思われる。教員向け英語スキルアップ講座については、「ネイティブの英語に接するいい機会だった」と高評価な意見もあったが, 時間の調整が難しく, 参加者の出席数が少ない回があった。</p> <p>(今後の展望)</p> <p>ネイティブ講師による英語スキルアップ講座に加え, イングリッシュサロン・グローバルサロンや外国人留学生との共同実習を通して, 異文化への理解や海外への興味を喚起させる。さらにグローバル活動の実践の場として海外農学実習や海外留学を促し, 共同調査や専門的ディスカッション等の活動に必要な実用的・専門的英会話を経験することで, 世界で活躍するためにはどのようなスキルが必要か, また世界で活躍することに対しての意義や魅力を認識させ, 留学に向けた主体的学修を促す。</p>